

中国におけるレーザー市場動向を探る

<http://www.opt-seminar.jp/ChnMkt/>

Webセミナースポンサー募集のご案内

この度、下記の要領にてWebセミナーを開催いたします。
そこで、このセミナー聴講者が閲覧するWebページにバナーをご用意いたしました。
聴講者募集ページインプレッション：平均2,000ビュー
バナーからは企業情報ページへのリンクがありますので、製品紹介動画や製品紹介文、URLなどでPRできます。詳細を知りたい閲覧者からの問い合わせフォームも設けましたので、聴講者が出展企業へコンタクトすることが可能です。
聴講者のターゲットはセミナー内容に即しています。セミナー休憩時には、スポンサー企業様による動画またはスライド紹介がございます。是非この機会をご利用くださいませ。

新型コロナ禍にあって、経済低迷が懸念されています。
しかしながら、いち早くその状況から脱しつつあると言われてるのが中国です。
中国は日本企業にとって重要なマーケットでした。その中国市場の復活が日本経済の安定につながる可能性があるとも考えられています。
このような状況にあって、中国経済の現在と今後について、レーザー市場の観点から考察したいと考えています。今回のセミナーはそのような視点で企画したものです。

セミナー内容

【日時】9月16日（水）16:00～17:00

【聴講料】11,000円（税込）

【プログラム】

◆16:00～16:40

『中国の最新レーザー市場動向』

フォトンブレインジャパン 代表／信州大学 特任教授 家久 信明 氏
－質疑応答（16:40～17:00）

【セミナー主旨】

2019年12月に中国の武漢市で発生したと思われる新型コロナウイルスによる感染症肺炎は、依然として全世界に蔓延しその収束を見ない様子で全世界の経済を低迷させている。

しかしながら、その新型ウイルス発生元の中国ではいち早く感染を収束させ、中国国内の経済は2020年4月以降急速に回復している。

本講演では、中国国内におけるコロナ後の回復したレーザ加工機の製品技術や市場動向について、国際展示会【Laser World of Photonics China 2019／2020】(Laser上海)を主体に調査して得られた最新情報を紹介する。

<今後のセミナー予定>

9/3(木)開催

『紫外線技術と細菌・ウイルス不活化の有効性を考察する』

9/24(木)開催

『リモートセンシング技術とその応用』

9/24(木)開催（9/25～10/1アーカイブス視聴）

～内にも外にも未来のクルマはレーザー満載！～

第27回レーザーディスプレイ技術研究会

スポンサーができること

- ①聴講募集ページ：バナー
- ②企業ページ：製品PR動画、製品写真、企業情報
- ③製品紹介：セミナー本編後に動画配信（約3分）

配布資料
A4 (1頁) pdf

【ご準備】

- ①バナーデータ、リンク先は②の出展企業ページ
- ②出展企業ページ
 - ・製品PR動画
 - ・製品写真／製品名（リンク先URL）／製品紹介文（200字以内）
 - ・企業情報
（社名／営業担当／TEL／E-mail／URL）
- ③セミナー本編後に動画または、製品紹介スライド（3分以内）

【聴講者募集ページ】イメージ



【企業ページ】イメージ



- スポンサー料
100,000円（税別）
- 特典：無料聴講 1名

■ 提出先・問い合わせ先
（株）オプトロニクス社 営業部
TEL：03-3269-3550
E-mail：advertise@optronics.co.jp

申込書

年 月 日

社名	住所	〒
担当者		
所属	TEL	
E-mail	FAX	